

犬のフン害をなくして快適なまちに

「イエローチョーク作戦」を開始します



今日もまた
われ
吾を悩ます
犬のフン

本市では、5262匹の犬が飼育されています(令和5年9月30日現在)。愛犬家にとつては、生活に癒やしを与えてくれる犬ですが、一方で、一部のマナーを守らない飼い主によって、迷惑を受けている市民がいます。そこで、市は、「イエローチョーク作戦」を開始します。皆が快適に暮らせる地域のために、マナーを守って犬の飼育をしましょう。

詳しくは、[環境森林課\(☎2114\)](https://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/senrin/202114)へ。

「イエローチョーク作戦」とは

イエローチョーク作戦とは、放置された犬のフンを黄色のチョークで囲むことで、迷惑していることを飼い主に知らせ、飼い主のマナーの向上を促し、犬のフンの放置をなくすことを目的とした取り組みです。

この作戦は、他の市町村で導入が進められ、フンの放置を減少させる効果が期待できます。そのため、市は、12月1日から、希望者に黄色のチョークを配布し、「イエローチョーク作戦」の取り組みを支援します。犬のフンの放置防止に活用してください。

- 配布対象** 市内に在住する犬のフン害に困っている人
- 注意事項**
- ▽許可なく私有地や他人の管理地には書かないでください
 - ▽実施の際は、車などに十分注意してください
 - ▽チョーク以外は使用しないでください



配布場所 環境森林課または各行政センターの窓口

- 使用方法**
- ①道路上に放置されたフンの周りをチョークで囲む
 - ②横に発見した日時を書く

犬の飼い主の皆さんへ

犬の正しい飼い方を

確認してください

■犬はつないで飼いましょう

「群馬県動物の愛護及び管理に関する条例」により、犬の飼い主には、犬を常時つないでおくことが義務付けられています(一部の特殊作業犬などは除く)。犬はつないで飼いましょう。

犬を散歩させるときも、鎖などでつないで散歩をさせることが義務付けられています。急に犬が暴れても抑えられるように、しっかりとリードを持ちましょう。

また、首輪が外れたり、リードが切れたりすることがあるので、定期的に点検をしましょう。

■フンの後始末は確実に

散歩中のフンは、ビニール袋等に入れるなど、飼い主が責任をもって持ち帰りましょう。また、犬小屋の周りの清掃を行い、清潔に保ちましょう。

■犬の無駄ほえをなくしましょう

欲求不満や外からの刺激が強すぎると、犬にストレスを与え、無駄にほえるなどの行動を起こします。適度な運動や適切な食事管理を行い、騒音などで周りに迷惑をかけないようにしましょう。

■飼い犬が迷子になったら

迷子になった犬は、自分の家を探すため、遠くへ歩いて行ってしまいます。犬がいなくなったら、すぐに県動物愛護センター(☎0270(75)1718)へ連絡してください。

